

所 属	環境生活部 少子化対策課		
担当(係)名	少子化対策担当	内線	2681

新 子ども連れで外出しやすい環境づくりの推進

＜子育て支援対策臨時特例基金事業＞

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
137,967	一般財源 137,967	負担金、補助及び交付金 113,135(事業費補助金)
(前年度 155,000)		委託料 20,000(業務委託)

2 背景・現状

外出先で授乳やおむつ交換ができる場所がなかったり、子どもを預けることができなくて社会活動に参加できない、外出時の荷物が多い、急用の場合に対応できないなど、子ども連れで安心して外出したり、社会活動に積極的に参加できる環境整備は必ずしも十分ではなく、子育てにやさしい社会づくりが喫緊の課題となっている。

3 事業目的

民間施設における子育て家庭向けの支援施設の増加、子育て家庭が社会活動に参加する際に必要となる託児サービスの普及を促進するとともに、妊婦や子育て家庭が安心して外出できる環境づくりに取り組む。

4 事業概要

新 (1) 「子育てタクシー」導入支援事業 (3,435千円)

- ・外出が困難な妊婦や荷物の多い乳幼児連れの親子等の外出をサポートする「子育てタクシー」の導入を検討しているタクシー事業者に講座受講経費等の一部を助成することにより、子育て家庭等が安心して外出できる環境整備を促進する。

新 (2) 親子でお出かけサポート事業 (20,032千円)

- ・県下5圏域で0歳児から参加でき、周囲への迷惑や託児等の心配をすることがなくお出かけできる親子コンサート、交流会、相談会等を実施することにより、社会全体で子育てを応援する機運の醸成を図る。

(3) 「親子でお出かけ大作戦」事業 (114,500千円)

- ・授乳室、妊婦・乳幼児連れ駐車場等の整備
子育て家庭が利用するショッピングセンター、専門店等の民間施設に対して、授乳室、おむつ交換台、妊婦・乳幼児連れ駐車場等の整備に要する経費を助成することにより、民間における子育て家庭向け支援施設の増加を図る。
- ・各種セミナー、コンサート等での託児の普及
各種セミナー、後援会、コンサート等を開催する民間の事業者に対して、臨時の託児所を設置する経費を助成することにより、子育て家庭の社会活動参加を促進する。

(款) 3 民生費 (項) 4 児童福祉費 (目) (3) 家庭児童福祉費
(明細書事業名) ○児童健全育成費
地域子育て創生事業費